

2016J2

■順位表■第15節(暫定)

勝点、得失点差、得点、失点、
岐阜戦の戦績(岐阜から見て)

1*	1	札幌	32p	+13	20	7	H●
	2	町田	28p	+8	17	9	A△
	3	C大阪	28p	+4	17	13	
	4	松本	26p	+10	18	8	H●
1*	5	京都	26p	+5	18	13	
	6	岡山	25p	+7	22	15	AO
	7	山口	24p	0	22	22	H●
	8	千葉	23p	+2	18	16	A●
	9	清水	22p	+11	25	14	H△
	10	岐阜	20p	-5	18	23	---
1*	11	横浜FC	18p	+3	17	14	
	12	讃岐	18p	-1	16	17	A●
	13	徳島	18p	-5	12	17	AO
1*	14	山形	17p	0	13	13	H●
1*	15	水戸	16p	0	12	12	HO
1*	16	愛媛	16p	-3	9	12	AO
	17	東京V	15p	-8	10	18	
5*	18	熊本	13p	-3	7	10	
1*	19	長崎	13p	-7	13	20	
	20	群馬	12p	-11	15	26	A●
	21	北九州	11p	-10	11	21	HO
	22	金沢	10p	-10	12	22	AO

注：*のついたチームは消化試合が
前の数字だけ少ない(1*は1試合)

次回HomeGame

第18節 vs. セレッソ大阪

6/12(日) 13:00

@岐阜メモリアルセンター
長良川競技場



本庄工業株式会社

<http://www.honjo-woodream.com/>

岡田歯科医院

岐阜市加納新本町1-23
tel:058-273-8998

ALADDIN

何も無い店だけど..

心の花が咲く..

何も無い店だけど..

心癒される..

忘れかけていた喫茶店がある

岐阜市昭和町3丁目(木ノ本公園東)

today's guest : V・ファーレン長崎

2015 J2 15勝15分12敗 勝ち点60:第6位

直近の対決と結果

2015/10/18

J2-37節@長崎県立

長崎 2-1 岐阜

風間宏矢
scored.

ここ3試合の公式戦の結果

	FC岐阜	V・ファーレン長崎
2016/05/28 J2-15節@長良川 岐阜 0-1 山形	2016/05/28 J2-15節@長崎県立 長崎 1-1 千葉	
2016/05/22 J2-14節@フクアリ 千葉 3-2 岐阜	2016/05/22 J2-14節@維新公園 山口 0-3 長崎	
2016/05/15 J2-13節@Cスタ 岡山 0-1 岐阜	2016/05/15 J2-13節@長崎県立 長崎 1-1 山形	

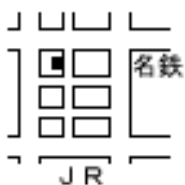
●5/28(土)第15節・ホームで“岐阜市民総力戦”と銘打って開催された山形との一戦を、0-1で落としたFC岐阜。前半にPKで失点してしまい、その後は相手よりも多いシュートを打ちながらもゴールネットを揺らすことができず、今シーズン最高の入場者数となった8,248名の観客に、ゴールと勝利を届けることができなかった。

これにより、現在のFC岐阜は順位を1つ下げて10位に。連敗となり負けが一つ先行した結果、少し上位に離され、下位から差を詰められつつある。まだ焦る段階ではないのも事実だが、それよりも大きな問題は、2ヶ月以上ホームで未勝利だということの方だろう。今シーズンこれまでアウェイでは4勝1分3敗・14得点13失点とほぼ互角の戦績だが、ホームでは2勝1分4敗・4得点10失点と非常に悪い成績だ。もちろん対戦相手は異なっているし、ホームでもアウェイでも勝ち点の重みは変わらないが、それでもホーム戦で勝つ重要性は誰もが判っているはずだ。引き続き今節もホームゲームとなる。ここで3連敗することは大きな悪影響にもなるだろう。今節こそはしっかりと勝ちたいところだ。

さて、今節の対戦相手は現在19位のV・ファーレン長崎。昨年は6位でプレーオフに進出するなど好調だったが、選手の大幅な入れ替えがあった今年は下位に苦しんでいる。ただし、ここ3試合は山形・山口・千葉と対戦して1勝2分と好調の波に乗りかかっており、気を引き締めて臨みたい。(Jリーグでの)長崎との通算対戦成績は3勝1分2敗・7得点7失点と若干勝ち越している。そしてホームでは2勝1分・4得点2失点と優位な成績だ。昨年もホーム戦では#33レオミネイロのゴールで1-0と勝利した。ただしアウェイでは#14風間宏矢が先制したものの1-2で逆転負けを喫している。今節も彼ら2人にはゴールを、そして守備陣には零封を期待したい。

長崎で最も注意すべき選手は、現在5得点を挙げている#9永井龍だろう。スピードに長けたこのストライカーを自由にさせないことが、まず岐阜のDF陣には求められるだろう。しかし、古くからの多くの岐阜サポーターが最も警戒しているのは、やはり#18佐藤光一だろう。ここ2試合で2得点。2008年にFC岐阜の特別指定を受けて以来、2012年までに計41ゴールを叩き出した“天然ストライカー”を知る岐阜の選手は既に#17野垣内俊だけとなり、その野垣内も負傷により出場できないが、「光一だけには…」と思っているサポーターの気持ちも、今の岐阜の選手たちが感じ取って奮起して欲しい。長崎とは古くからの縁があり、東海リーグ1部L時代の2006年に全国社会人大会、そして地域決勝・決勝ラウンドで対戦した。全国社会人大会で優勝したのは長崎だったが、JFL昇格を掴んだのは岐阜だった。そして長崎のGMは、かつて岐阜のフロントにもいた服部順一氏。様々な因縁のあるチーム同士の対戦は、様々な立場で燃える熱い想いが激しくぶつかり合う試合となることだろう。

しかし、ここはホーム・長良川だ。今節こそ勝利を。そのために最後まで選手の後押しをする拍手を、声援を送り、2ヶ月ぶりとなる「万歳四唱」で、勝利の喜びを分かち合おう。(ささたく)



「いらっやいませ」より
「おかえりなさい」が似合う
アットホームな韓国料理店。
『チヂミ屋』は
JR岐阜・名鉄岐阜駅から
徒歩3分。
休:月曜日

投稿募集!!
アドレスが変わりました

gidaidohri@gmail.com

【第15節】岐阜 0-1 山形

●シーズン序盤につまずいて下位に苦しんでいたものの、ここ6試合は負けなしと調子を上げてきた山形。しかも昨年にはJ1を経験してるチームなんだから、そりゃ簡単な相手じゃないってことは十分判ってた。それでも、それでも今日は勝ちたかった…(溜息)。

前節・アウェイ千葉戦で負傷した#17野垣内俊は、やはりベンチにもいなくて残念だったけれど、僕の予想よりも早く#33レオミネイロが復帰していて、期待しながらのキックオフ。じっくりとボールを回しながら、岐阜のDFラインの裏を狙う山形に対して、岐阜も序盤は対応できていたと思う。だけど、PKを採られたあの場面は…完全に#35磐瀬剛がおいでかれちゃってたし、体勢が崩れちゃったとはいえ、相手を足でカニばさみにしちゃったもんなあ…(溜息)。#21GK義成もシュートコースを読んで跳んでいただけに、わずかに触れず。残念。

岐阜も山形も、中盤を固めつつ後方でボールを回し、相手の隙を突いてパスを出してDFの裏を狙うという点では、似たような戦術を採っていたように感じたんだけど、でも残念ながらパスの精度が違うというべきか、それとも選手間の連携が違うというべきか。前方でボールが収まらないし、なかなか決定機も作り出せない。後半はスタートから#33レオミネイロを投入して攻撃の活性化を図り、それは確かに功を奏して山形のサイドネットを揺らすシーンも何度か見られたんだけど、残念ながら揺れたのはいずれも外側。なんだか、じりじりしている間に徐々に時間が過ぎてゆき、山形に何度も決定機をつくりだされた感覚も無い代わりに、決定機を作り出すことも出来なかった感覚。昨シーズン、J1で経験を積んできた山形の戦術・守備網に、まんまと絡め取られてしまったような、そんな敗戦だった。

でも、それでも今日は勝ちたかった。今日は、岐阜市民を無料招待する“岐阜市民総力戦”、多くの観衆が来場した試合だった。こういうホームでの試合を勝たなければ、観客数は増えていかないし、クラブへの支援の輪も広がらない。今シーズンは、開幕2試合連続での0-4の惨敗(溜息)の影響もあってか、観客数が伸びていない。そんな中、今シーズン初の8,000人台の入場者数。それなのに、勝てない……。ちょっと調べてみたら、入場者数が8,000人を超えるホーム戦、2014年は6試合で2勝2分2敗。2015年は6試合1勝2分3敗。そして“岐阜市民総力戦”は、3年間2分1敗。そりゃあ強い相手との対戦の方がお客さん入ってることが多いし、勝負は時の運だから何ともしがたい面もあるし、他にも様々な要素があるとは思っただけけど、それでも、やはり“ホーム戦では負けられない”っていう明確なメッセージをピッチの中で表現して欲しいと思うのは、僕だけなんだろう。今シーズン、ここまでアウェイの方がホームより圧倒的に成績がいい。でそーいえば、J昇格直後は練習環境なんかも今よりずっと悪かったから、「アウェイに行く方が選手のコンディションが上がる」っていう、都市伝説みたいな噂もあった(苦笑)けれど、今は違うよね？

それと、この日はFC岐阜の“永遠の13番”桐山周也くんの誕生日だった。その為にゴール裏には特別なダンマクも掲出されていた。天国にいる彼に捧げるゴールが、勝利が欲しかった。その想いも僕にあったからだろう。今日の敗戦は本当に残念だった。

しかし、覆水盆に返らず。失った勝ち点は返ってこない。前を向き、次の試合を見据えて、クラブが一体となって奮起して欲しい。(ささたく)

●ゴール裏へ挨拶に来た選手に、何やらゲキアツな言葉(オブラートに包んでます)が掛かったのかな？岡根が目をギョロツとさせて睨んだ。どんな言葉だったかはわからない。全く聞かえなかったから。ま、岡根の表情から察しろ、というこ

とか。確かに、観客だから、サポーターだから、選手には何を言ってもいいワケではない。しかも、選手はみんなガンバった。それも知ってる。けどなあ……。挨拶の後で、いつもの「FC岐阜」コールが出なかった。それが全てを物語ってる。

負けてもいい試合などない。それを踏まえた上で勝たなければならない試合、あるいは「どうしても勝って欲しい試合」はある。それが今日だった。岐阜市民総力戦とかで岐阜市民は無料。今季最多の動員が予測できる試合。その試合を勝つことがどれだけ重要か。もちろん、相手があるんだから勝ち負けはミズモノ。それはわかってるつもり。でも、少なくとも、ゴールでどれだけ興奮を巻き起こすことができるか。ひとつのゴールが、「また見に来よう!」「次も行こう!!」そういう気持ちをいくつか揺り起こすことができるかもしれない。そう期待していたけど、そういう試合に出来たか? いったい、何をしたかったんだい? 「先制されました。だから、攻撃的な選手を後半開始から入れました。少しはチャンスを作りました。」ということかな? ついでに言うと、負けるにしたって負け方がある。「こりゃ、しょうがないな。」って試合もある。なのに、なんともスッキリしないモヤモヤ感、苛立ち。そんなモノだけしか残らない試合後では、そりゃ何か言いたくもなるさ。ウチは最近「勝たなきゃいけない試合」に、ことごとく負けてないか? 昨季の大分戦しかり、讃岐戦もそう。それじゃ、リピーターを増やせないよ? 目の前の試合に懸かっているのは、ただの一勝だけじゃない。そう思うんだけどね。選手のがんばりがムダな努力になってしまう。そんなのは、御免こうむりたい。お願いしますよ?(ぐん)

●山形サポの友人と一緒に観戦していたのだけど、面白かったのは、どっちも試合の印象は“不本意”だった……ということ。岐阜は、もちろんPKで先制された後の試合展開。べつたり引くわけではないけれど「岐阜にボールを持たせてスペースのマネージしてしまえば、岐阜は打開策が少ない」という弱点を山形にしっかり衝かれてしまった。しかし、山形サポの友人によると、これは山形の「スタイル」ではないのだそうで、彼曰く「もっと出来たはずなんだけど……」。ホントに、あのPKだけが余計だった。

岐阜でよかったのはエヴァンドロ。「……あんなに運動量あったっけ?」と首を傾げてしまうくらい、守備にも貢献していたし、攻撃面では彼の良さである『挙動不審』ぶり(笑)で山形守備陣を唯一“混乱”させた存在だった。残念だったのは瀧谷かな。最前線のポジションを任されながら、ポストプレーでの貢献はほとんどなかった。試合を観ながら「早くチェンジして攻撃スタイルを変えないと時間切れになっちゃうよ～」と思ってたのだけど、結局そのままやっぱり時間切れに。まさに「煮え切らない試合」となってしまった。(吉田铸造)

【ユース】今後の試合です

●我らがFC岐阜ユースU-18(以下FC岐阜ユース)のG1リーグの次の試合は6/11(土)開催予定の第4節の長良高校戦です。会場は長良川球技メドウで13時KO。

一方のクラブユース選手権の1次リーグをFC岐阜ユースは2位通過しました。最終トーナメントの対戦相手は6/4まで行われているPPリーグの結果次第で決まります。どのチームとの対戦になっても強敵ばかりですが、突破して初の全国大会出場権を獲得して欲しいです。静岡県の竜洋スポーツ公園サッカー場にて6/12(日)12時KO。行くぞ〜! 全国!!

頑張れよ、応援しているからな! FORZA! FC岐阜ユース!!
※試合会場・時間は変更される場合が有ります。必ず岐阜県サッカー協会やクラブユース連盟、チームの公式サイトで確認して下さい。(シュナ)